

海外市場の現状と日本企業への示唆

海外研究者フォーラムは、外国人研究者らをお招きして、海外におけるダイレクトマーケティングの知識向上と情報交流を目的としたセミナー形式の研究活動です。

今後のセミナーについて講師のご希望、テーマのご希望等がございましたら、学会事務局までご意見をいただければ幸いです。

奮ってご参加ください。

オープニング <14:00～14:10>

中島 純一 氏
(日本ダイレクトマーケティング学会 会長)

第1部 <14:10～15:00>

「日本企業が知っておくべき中国の消費者行動の独自性について」

金 琦 (JIN QI) 氏
(東京国際大学 商学部 教授)

講演概要:

米中の貿易摩擦により中国の経済減速が確実になっている。しかし一方では、昨年の実質経済成長は6.6%に達し、2月10日までの1週間の旧正月休み期間の消費も前年比8.5%の増加を記録した。日本を訪れる中国人観光客も増加傾向を呈している。中国の消費市場の実態に迫り、事例を交えて中国の消費者行動の独自性を説明し、日本企業のビジネスチャンスをお話してみたい。

第2部 <15:05～15:55>

「韓国のインターネット通販市場の特徴
～オムニチャネル時代における店舗戦略と顧客管理への新たな考え」

方 慧美 (BANG HYEMI) 氏
(九州産業大学 商学部 経営・流通学科 准教授)

講演概要:

現在の消費者は、買い物に行く前にネットやSNS、口コミなどを得ており、これが購買行動に大きな影響を与えるようになった。また、スマートフォンの普及により、消費者はその情報の検索の時間と場所の制約をなくし、効率的な情報探索ができるようになった。その結果、小売業の問題になっている「ショールーミング」という購買行動のように、購買プロセスにおいて各チャネル間を自由に移動する消費者を捉えるために、オムニチャネル活用が不可欠になっているのである。また、インターネットはこのようなチャネル問題だけではなく、市場をグローバル市場へと拡大させている。今回は韓国のインターネット通販市場の特徴を踏まえて、オムニチャネル小売業の戦略について考えてみる。

第3部 <16:00～16:30>

「ゲストスピーカーとのフリーディスカッション」

コーディネーター：新井 範子 氏 (上智大学 経済学部 経営学科 教授)

【概要】

開催日時 : 2019年3月13日(水) 14:00~16:30

※開場は13:30~、途中5分間の休憩を挟みます。

会場 : 上智大学四谷キャンパス 6号館503 (ソフィアタワー)

参加費 : 無料

【申し込み方法】

●お申し込みは、①参加者氏名、②所属機関名(会社名)、③Eメールアドレス、④電話番号、⑤会員/非会員を明記の上、HPの申し込みフォームまたはFAXでお申し込みください。

(申し込み先HPアドレス: <https://www.dm-gakkai.jp/event/kaigaikenkyusya.html>)

●お申し込みは3月12日(火)までをお願いします。

*お申し込みは先着順となります。定員(60名)を超えてご参加いただけない場合は、こちらからご連絡いたします。

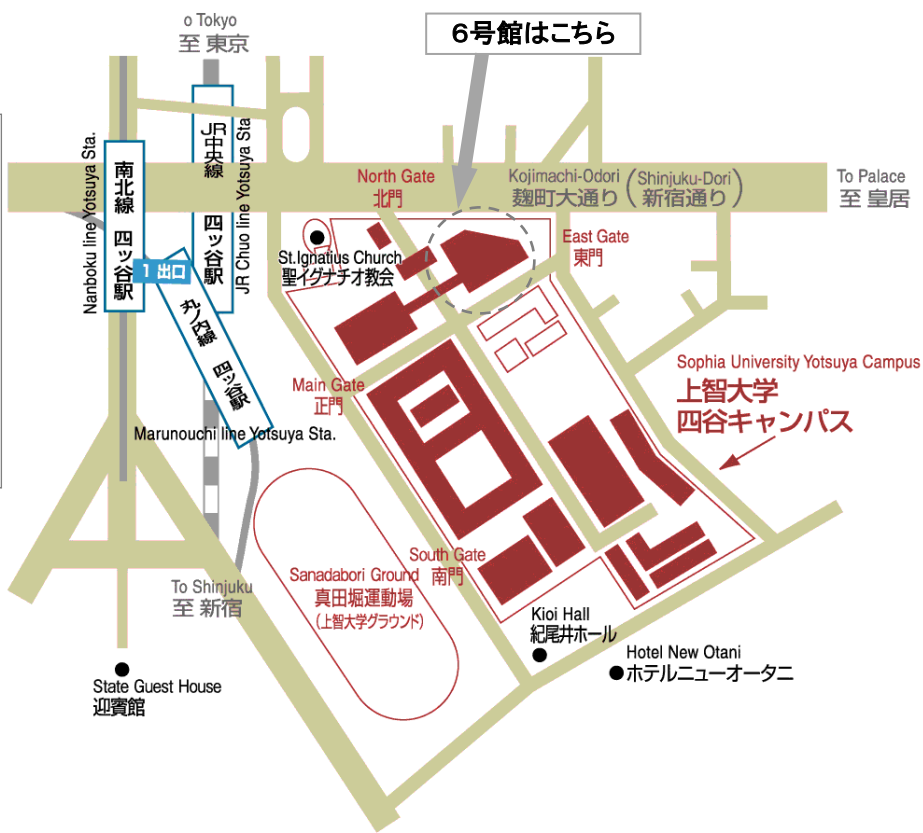
【会場までの地図】

【会場】

東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学四谷キャンパス 6号館 503
(ソフィアタワー)

【交通】

JR 中央線/東京メトロ丸ノ内線/東京メトロ南北線 四ッ谷駅の麹町口または赤坂口(1番出口)から徒歩5分



連絡先:

日本ダイレクトマーケティング学会事務局
電話: 03-5645-2400(平日 9:30~17:30)
FAX: 03-5651-1199
MAIL: info@dm-gakkai.jp

FAX 申し込み用紙: 03-5651-1199

社名		TEL	
受講者名	氏名	メールアドレス	会員区分 (どちらかに○)
			会員 一般
			会員 一般
			会員 一般